



かぞく共有

お互いの保障が見える、安心を。

ご家族の万が一のときや自然災害のとき、共済証書が見つからず、共済のご確認や請求が遅れてしまう方が多くいらっしゃいます。加入して終わりではなく、生活の立て直しに着実に役立てていただきたい。そんな想いから、ご家族で契約情報を共有できるサービスを始めました。

ご家族に契約情報を共有できる

契約情報を共有することで、ご家族も保障内容の確認をしたりもしもの時にはJAへのご連絡がスムーズにできます。

共有される情報:

ご加入中の共済の名称や証書番号、保障内容や共済金額、ご契約先JAの情報 等

共有ができるご家族:

契約関係者（被共済者・受取人等）



もしもの話は話づらい。だからこそ、いま話そう。

「かぞく共有」をきっかけに、話し合いませんか？

✓ 急な病気で入院した

医療共済の契約情報を妻(契約者)から夫(被共済者)に共有していたから

“入院時に夫が保障内容を確認し、すぐに共済金の請求や治療費の手続きができた。”



✓ 突然の災害でお亡くなりになった

終身共済の契約情報を夫(契約者・被共済者)から妻(死亡共済金の受取人)に共有していたから

“突然のことでショックだったけれど、保障内容を知っていたから、すぐに共済金の請求の手続きができた。”



✓ 介護について考えるとき

介護共済の契約情報を母(契約者・被共済者)から子(指定代理請求人)に共有していたから

“まだまだ元気だけど、将来に備えて共済に入っていることを話しておいたら、同居している子どもが安心してくれた。”



✓ 将来のことを考えるとき

一時払終身共済の契約情報を父(契約者・被共済者)から子(死亡共済金の受取人)に共有していたから

“将来の相続のことを見据えた話のできたので、子どもも自分もお互い安心できた。”



JA共済アプリ ご登録ガイド

QRコードから「JA共済アプリ」をインストールしてください。



App Store
からダウンロード

iOS版 ダウンロード



Google Play
で手に入れよう

Android版 ダウンロード



Q JA共済アプリ

各ストアから検索も可能です。



「かぞく共有」のはじめ方



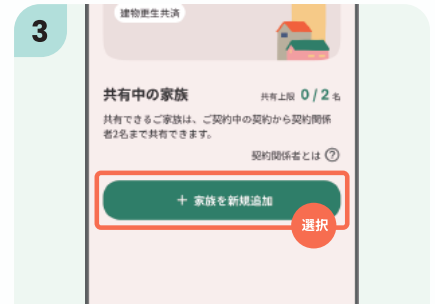
ご契約者さま (ご契約を共有する方)



JA共済アプリのトップから、「かぞく共有」ボタンを選択します。



「契約を共有」を選択します。



「家族を新規追加」を選択します。



画面に従い、契約情報を共有したいご家族(契約関係者)をプルダウンで選択し、その方の情報を入力します。
(カナ氏名など)



共有方法として、LINEまたはメールを選択します。

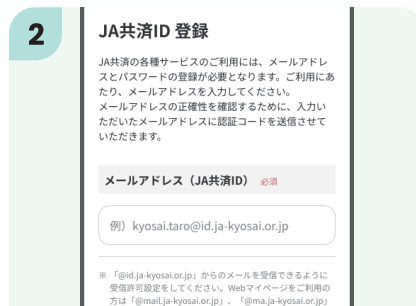


ご家族(契約関係者)に送信します。
※LINEまたはメールが起動しますので、ご家族(契約関係者)に送信します。
※招待コードの有効期限は72時間です。

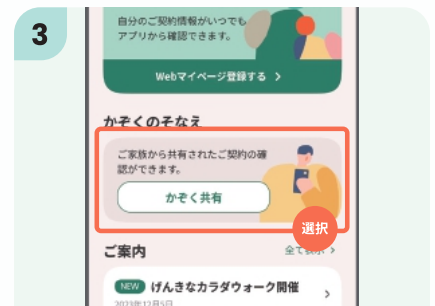
契約関係者 (ご契約の共有を受ける方)



インストールしたJA共済アプリを立ち上げ「JA共済IDを新規登録」を選択します。
※JA共済アプリをはじめてご利用の場合は、JA共済ID登録が必要です。



画面に従い、新規登録を完了します。
(JA共済IDとして登録するメールアドレスを入力してください)



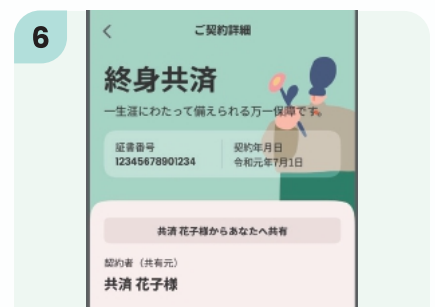
JA共済アプリのトップから、「かぞく共有」を選択します。



「家族のご契約一覧」を選択します。



「招待コード登録」を選択します。
画面に従い、ご契約者さまから受け取った招待コードや必要事項を入力します。



ご契約者さまの契約情報が共有されます。